

科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて

【 主体的に学習に取り組む態度 】

主体的に学習に取り組む姿勢を養い、学習内容の定着、発展を図る。

	生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な改善策	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術…提出物の状況がよくない。自宅学習に主体的に取り組む姿勢を養う。</li> <li>家庭…授業に集中できず、課題に対して取り組みが遅れる生徒がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術…理論学習は予習を基本とし、予習プリントを作成、予習を前提に授業を行う。実習についても実習記録プリントを自宅学習にて取り組ませる。</li> <li>家庭…授業の初めに作業内容を確認し、終了時に進行チェック表に記入をする。次回の課題も確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術…通年</li> <li>家庭…2学期被服実習で実施</li> </ul>	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術…理論と思考に関わる学習における主体性を高めたい。</li> <li>家庭…真面目で素直な生徒が多く、与えられた課題は一生懸命こなすが、更に工夫をしたり、より積極的に取り組んだりする姿勢に書ける生徒が少なくない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ノートテスト」を実施。自宅学習としてノートを見ながらテストを行い、提出させる。</li> <li>家庭…早くできた生徒やよくできた生徒の作品や課題を提示して、更により作品や課題作りが出来るようにする。また、教えあったりすることで知識や技能の定着を図れるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術…通年</li> <li>家庭…通年</li> </ul>	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術…理論、思考に関わる学習における主体性を高めたい。</li> <li>家庭…工夫してひとりで物事を成し遂げようとする力が欠けている生徒が少なくない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術…実習は実習記録にて振り返りに取り組ませる。理論学習は実習後に行い、経験に基づいて学習できるよう工夫する。</li> <li>家庭…課題の中で工夫できる部分を提示し、自らの考えを生かせる授業形態にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術…通年</li> <li>家庭…通年：幼児の生活と家族（幼児のための絵本製作）で実施。</li> </ul>	

■主体的・対話的で深い学びに関連して

1年 … グループを活用した製作

2年 … グループを活用した製作・発表

3年 … グループを活用した製作

■1人1台端末の活用に関連して

1年

2年 } 実技演示・デジタル作品の回収・提示

3年 }